

# 2016 関西高校ボート部応援日記

—紫香部日記—

## 第三部

第14回全日本ジュニアボート選手権大会

……2p

国体県予選……10p

国体中国ブロック大会……14p

高校総体……16p

芦田川レガッタ……23P

岩手国体……29p

## 第14回全日本ジュニアボート選手権大会

世界を目指すU19が熊本県菊池市の斑蛇口湖に集結する。関西高校からは斎藤・熊谷・角南が参加する。今年は操山と備前緑陽からも参加。全てに順位が付くこの大会は個人の實力がありありと分かってしまう。井の中の蛙が大海を知って仕舞う様な感じだ。過去この大会で世界やアジアへの切符を手に入れた先輩もいる。レースごとに實力をつけてインハイや国体で大成して行った先輩たちもたくさんいる。多くの刺激を受けて一回りも2回りも大きくなって帰って来て欲しい。そして、国体予選を突破して欲しいと切実に思う。

しかし、ここの所の先生のブログは大荒れに荒れている。仕事さぼるわ、部室は汚いわで「おえりゃあせん」状態に成っているようだ。楽しい楽しい部活動！放課後の遊び場に成りつつあるのだろうか。このまま落ちる所まで落ちたら、後援会も活動が無くなり、寄付も集まらなくなり、ひいては遠征も合宿もできなくなる。全ては繋がっているのです。応援に行く人も少なくなり、テンションも下がり、いつかボート部の存在さえ無くなると思うとゾッとします。実際、国体県予選を見に行くテンション下がっています。「雨降ったら止めよう」とか「結果だけで済まそう」みたいな気分です。



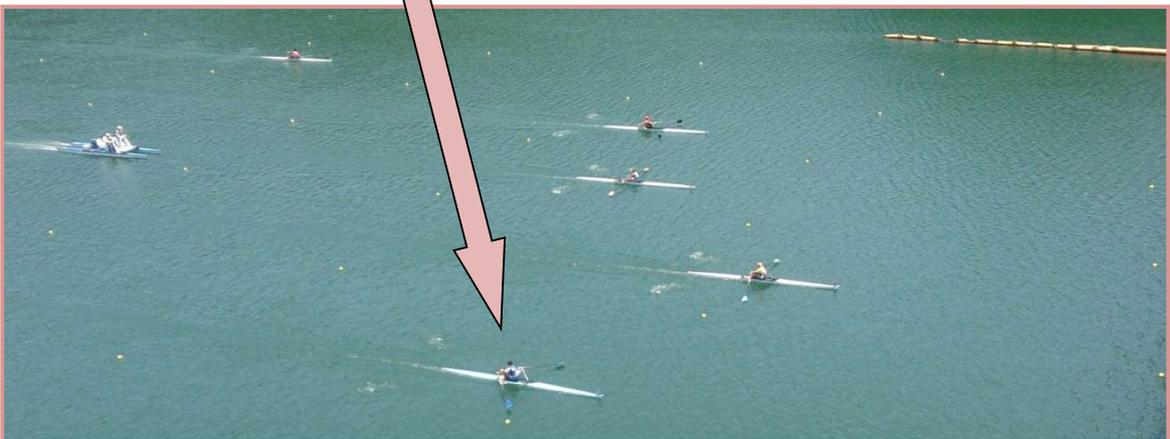


角南3位、予選通過。  
午後の準々決勝へ



予選5位。  
明日の  
順位決定へ

熊谷3位、午後の準々決勝へ



6月10日の結果

男子シングルスカル No.15 予選B組 10 : 3 2

1	角南 仁基 < 関西高校 > ( 岡山県 )	3	1 58 19	4 02 66	6 12 10	8 18 02
2	石政 雄也 < 日本橋高校 > ( 東京都 )	4	1 56 94	4 05 98	6 16 01	8 22 60
3	日田 駿 < 熊本学園高校 > ( 熊本県 )	6	1 57 31	4 04 72	6 17 47	8 27 01
4	田中 海靖 < 今治西高校 > ( 愛媛県 )	1	1 54 67	3 57 45	6 05 03	8 11 19
5	大輪 龍斗 < 潮来高校 > ( 茨城県 )	2	2 01 98	4 08 47	6 11 79	8 16 06
6	中西 諒 < 美方高校 > ( 福井県 )	5	2 02 32	4 10 11	6 21 07	8 26 36

男子シングルスカル No.21 予選H組 11 : 2 0

1	藤本 彪 < 今治西高校 > ( 愛媛県 )	4	1 58 96	4 12 08	6 21 83	8 24 87
2	永田 宗一郎 < 熊本学園高校 > ( 熊本県 )	6	2 00 85	4 18 40	6 31 42	8 41 30
3	高橋 創丸 < 新田高校 > ( 愛媛県 )	2	1 54 26	3 59 41	6 08 08	8 13 65
4	道端 勇樹 < 小松明峰高校 > ( 石川県 )	1	1 53 68	3 57 34	6 03 71	8 08 29
5	梶原 龍将 < 石巻高校 > ( 宮城県 )	3	2 06 99	4 08 74	6 16 76	8 21 87
6	齋藤 雅人 < 関西高校 > ( 岡山県 )	5	2 01 78	4 09 96	6 24 17	8 28 39

男子シングルスカル No.26 予選M組 12 : 0 0

1	秋吉 勝巳 < 日田高校 > ( 大分県 )	6	2 05 72	4 18 87	6 30 34	8 39 60
2	田原 祐哉 < 潮来高校 > ( 茨城県 )	4	1 58 09	4 07 58	6 20 76	8 37 43
3	寺島 渉 < 館林高校 > ( 群馬県 )	2	2 01 13	4 10 29	6 17 74	8 21 54
4	大嘉田 拓実 < 宇和島東高校 > ( 愛媛県 )	1	1 59 13	4 07 21	6 15 10	8 20 07
5	熊谷 亮哉 < 関西高校 > ( 岡山県 )	3	1 58 72	4 08 40	6 16 93	8 22 38
6	若林 幸輝 < 加茂高校 > ( 岐阜県 )	5	2 02 06	4 13 24	6 30 93	8 39 27

男子シングルスカル No.38 準々決勝C組 15 : 1 6

1	盛合 一功 < 宮古高校 > ( 岩手県 )	4	2 01 10	4 09 63	6 19 39	8 24 66
2	梶原 龍将 < 石巻高校 > ( 宮城県 )	6	2 00 46	4 14 49	6 31 98	8 44 32
3	久木 隆一郎 < 米子東高校 > ( 鳥取県 )	3	2 00 44	4 06 99	6 15 93	8 22 36
4	中川 大誠 < 小松川高校 > ( 東京都 )	1	1 58 49	4 09 12	6 17 15	8 18 91
5	藤長 寿哉 < 美方高校 > ( 福井県 )	2	2 00 10	4 10 26	6 19 01	8 19 56
6	熊谷 亮哉 < 関西高校 > ( 岡山県 )	5	2 01 58	4 14 49	6 19 88	8 25 40

**熊谷、準々決勝5位。最後までどうしても上がらない、完全なスタミナ不足・パワー不足**

男子シングルスカル No.44 準々決勝I組 16 : 0 4

1	鳥居 勢矢 < 山田高校 > ( 岩手県 )	3	2 02 98	4 14 85	6 22 35	8 28 63
2	角南 仁基 < 関西高校 > ( 岡山県 )	4	2 01 91	4 15 28	6 23 57	8 33 06
3	河畑 晴斗 < 美方高校 > ( 福井県 )	1	1 54 79	4 00 66	6 06 73	8 18 74

4	春名 祐希 < 桜宮高校 > (大阪府)	2	1 59 91	4 11 48	6 18 99	8 23 42
5	飯田 竜馬 < 瀬田漕艇クラブ > (滋賀県)	5	2 02 53	4 14 38	6 28 18	8 41 15
6	藤本 彪 < 今治西高校 > (愛媛県)	6	2 05 62	4 22 14	6 36 02	8 44 52

**角南、準々決勝4位。ツイバコ・腹切りしまくいです。まっすぐ進ませない。**

### 森川先生のお言葉

この大会、今年で14回目。関西高校ボート部としては毎年参加させてもらっています。はっきり言って皆勤出場です。が、今年ほど惨敗した年はありません。今の段階で世界への道は完全にNo Chanceです。部員たちは果敢に挑戦してくれましたが、今一步な結果でした。何が足りなかったのか？を理解して、今後活かしていかなければなりません。そう、うちのチームに足りないものは「感謝」です。

6月11日 今日には齋藤キャプテンの試合のみです。お父さんは茹だる様な暑さの中、息子の応援に懸命です。



**齋藤主将、準決勝H組に向けてたぐいま出艇**

男子シングルスカル No. 54 決勝H組 9 : 5 2

2	日田 駿 < 熊本学園高校 > (熊本県)	2	1 53 64	3 56 62	5 59 38	7 58 78
3	<b>齋藤 雅人 &lt; 関西高校 &gt; (岡山県)</b>	3	1 53 20	3 57 92	6 02 18	8 01 96
4	中西 諒 < 美方高校 > (福井県)	1	1 51 21	3 52 32	5 56 13	7 56 31
5	佐藤 雄大 < 日田三隈高校 > (大分県)	4	1 54 58	3 58 48	6 03 02	8 05 82
6	田丸 大暉 < 西市高校 > (山口県)	5	1 57 42	4 09 08	6 20 39	8 28 77





雅人、午後 1 時 26 分発艇します。

今大会ラストレース、悔いを残さないように頑張れ。

最後は 1 位フィニッシュして貰いたいものです!! 齋藤父

シングルスカル No.68 順位決定M組 63-67 位決定戦 1 3 : 2 6

2	村松 史也 < 横浜商業高校 > (神奈川県)	4	1 57 50	4 06 27	6 11 37	8 13 49
3	齋藤 雅人 < 関西高校 > (岡山県)	2	1 58 15	4 04 13	6 09 23	8 09 89
4	齋藤 拓馬 < 酒田光陵高校 > (山形県)	1	1 57 71	3 59 02	6 01 89	8 03 54
5	古賀 健嗣 < 大村城南高校 > (長崎県)	3	1 58 81	4 03 36	6 07 84	8 10 48
6	永田 宗一郎 < 熊本学園高校 > (熊本県)	5	1 58 44	4 05 75 6	14 36	8 17 19

こんばんは、三年の齋藤です。

今日は準決勝と順位決定戦がありました。準決勝では 3 位で、順位決定戦では 2 位でした。今日のレースでは全部 1 位で終わるつもりでやっていきましたが、結果は 3 位と 2 位で全体の中で 64 位という下の方になってしまいました。

明日のレースでは角南と熊谷が同じ組となっていて、自分はサポートとして行くことになりました。

明日で最後となるので二人のサポートをしっかりやっていき、この JOC が来ただけにならないように、国体予選に向けてもっと仕上げていきます、

最後に応援してくださった父兄の皆さんありがとうございました。明日の角南と熊谷のレースではまた応援よろしくお願ひします。

**途中、神の声が聞こえたじゃろうか?! 「雅人〜〜〜! スピード、スピード!! 逃げるなあ〜〜〜!!」**



**齋藤、順位決定 M2 位。総合 64 位。最後の最後に彼らしい Rowing を見せてくれました**

### 森川先生のお言葉

本日、齊藤のレースのみがありました。準決勝Hと順位決定M(63~67位決定)が行われました。準決勝Hは3位でFinish。はっきり言って彼のいいところが出せずに終わってしまいました。その後、すぐに彼だけを宿舎帰らせ休ませることに。順位決定Mでやっと彼らしいRowingを見せてくれました。結果は2位。ここにきてやっと齊藤ターボを見せてくれました。全体の64位で終わりましたが、私は彼をほめてやりました。ボートにおける効率とは・・・「スピードも落ちない！ レートも落ちない！ 最大パワーを出し続ける。」ことです。が、彼はつまらない計算して(自身の身体と相談して)、サイドブレーキを掛けながらレースをしていたのです。この順位決定レースでやっと本来の彼のレースを見せてくれて嬉しく思いました。これを今後のレースに活かして欲しいと思います。来週の国体県予選の活躍を期待しています。



6月12日最終日

男子シングルスカル No. 78 順位決定G組 34-39位決定戦 9:36

1	野口 拓己	富山工業高校	(富山県)	4	1 48 27	3 44 13	5 41 45	7 31 12
2	大輪 龍斗	潮来高校	(茨城県)	1	1 51 90	3 47 35	5 39 35	7 25 90
3	飯畑 直哉	塩釜高校	(宮城県)	3	1 52 37	3 45 45	5 38 33	7 30 27
4	木村 竜暉	今治西高校	(愛媛県)	6	1 51 64	3 48 81	5 43 63	7 38 56
5	角南 仁基	関西高校	(岡山県)	2	1 47 69	3 40 92	5 35 42	7 26 51
6	熊谷 亮哉	関西高校	(岡山県)	5	1 46 52	3 39 27	5 34 30	7 31 94

こんにちは。2年の熊谷です。

今日は角南と自分は2人隣のレーンでの順位決定でした。1500mまでは1位でいけていたのですが、ラストスパートが入らず、一気に5位まで落ちてしまいました。みんなが上げるところで上げることが出来ずスタミナの差がはっきりと出ました。今回の貴重な経験を活かして、来週の国体県予選では優勝します。ありがとうございました。そして国体県予選応援よろしくをお願いします。

**お疲れ様です。関西ガチンコ対決、素晴らしいレースを見せてくれました。最後に勝負を決めるのは技術ではなく、スタミナと根性というのがよく分かったはず？！**



**それにしても良いレースでした。二人ともよく頑張りました。角南が総合35位、熊谷が38位となりました。**

こんにちは。2年の角南です。

今回の大会では、格の違いを見せつけられました。

そして、いろんな課題が見つかりました。

やはり自分が思ったのは、エルゴの差でした。後半のレート、スピードが自分とは全然違っていて自分も、もっとエルゴを伸ばして水上にも生かしていきます！

しかし、来年はもっと速くなって絶対にリベンジします！

この5日間の間最高の飯を食べて、最高の湯につかれて最高でした！そして、サポートしてくださった、先生、山地さん。応援してくださった人、本当にありがとうございました！

国体予選は必ず勝ちます！

#### 森川先生のお言葉

本日の順位決定G組（34～39位決定）、5レーン角南・6レーン熊谷と関西ガチンコ対決となりました。1500まで熊谷がトップ、角南が2位でした。が、角南が1500過ぎからギアチェンジし、熊谷を差し、そのままゴールするかと思いきや、5番手の潮来高校の選手が猛然と追いついてきて次々と先行するクルーを差しきり1位でゴール。結局、角南が2位、熊谷が5位でFinish。本当に見ごたえのある熱いレースでした。レースを見て、最後に勝負を決めるのは技術だけでなく、「気合い」と「根性」だと思いました。勝つクルーは後半になってもスピードも落ちない！ レートも落ちない！ それどころか一番苦しいところでさらにレートアップし、スピードも上がっていくのです。1300m付近の橋の上から応援して下さった齊藤父さん・角南母さん・山地さん、本当にありがとうございました。熱い応援が湖面に響き渡っていました。

毎年この大会に参加させてもらってますが、どの選手も（もちろんうちの選手も）レースの度に上手くなっていると実感します。片付け後、選手たちに日本代表を決めるB決勝・日本一を決めるA決勝を観戦させました。同じ高校生が栄光を求めて命がけで勝負するのを

見て何を感じたのでしょうか？ とにかく、この大会を通じて得たことを糧に今後の練習に活かして欲しいと思います。 いや、活かさなければなりません。 来年こそは「旭川から世界へ」。

最後になりましたが、同行して下さった山地さん、運転だけでなく、選手たちにアドバイスをしてくれるなど精神的なサポートをして頂き、本当にありがとうございました。 来年も是非お願いします。 来年は世界へ行くから……。 ○○君、そうだろ？！



# 来年も・来年こそは!

国体県予選

6月19日、百間川です。ここで中国ブロック大会に進んで貰わないと・・・折角、今年はこちらであるのに。インハイ予選の雪辱をここで爆発して貰わないと!!

早朝、雨だ。雨だ。雨だ。・・・行くのやめよう。顔を洗い、朝食をゆっくりと食べた。  
「本当に行かなくて良いんか？」

掲示板を覗いてみる。一時間遅れが記されてあった。心の中でインハイ予選の結果が響いている。

「行かない。行かなくて良いよ。」

雨は小降りに成ってきた。

「俺は出かけるぞ。」

「えー！！私お留守番？」

どうしよう・・・グダグダと独り言をつぶやいていると

「百間川、今年最後かもしれんぞ。」

「中国大会があるもん」

「残ってるんか??後悔するかもよ？」

・・・そうかも！！（ごめんなさい！一瞬マジでそう思いました。）

「ちょっと待って、簡単に化粧するから」

主人に脅迫されて・・・背中を押されて結局行っちゃいました。

競漕成績

日付：2016年6月19日

No. 時刻 種目	順位	クルー名	ゴール 500m	レーン	備考
1 9:00 成男1x 予選 A組	①	竹内 信二 (品川ワッパル-x')	( 3' 53"84	3	0.00 m/s
	②	三浦主祐 (愛媛大学)	( 3' 56"48	5	
	3	西崎 文貴 (案禮)	( 3' 58"11	6	
	4	鹿島 小弥太 (岡大)	( 4' 12"63	4	
	5	浅野 和也 (品川ワッパル-x')	( 4' 17"50	4	
2 9:12 成男1x 予選 B組	①	伏見 省吾 (品川ワッパル-x')	( 3' 55"68	2	0.00 m/s
	②	増成 秀規 (品川ワッパル-x')	( 3' 56"51	4	
	3	立石 将也 (岡大)	( 3' 58"50	5	
	4	岡部 倫和 (岡大)	( 4' 01"69	3	
3 9:24 少女1x 決勝	①	日黒 愛怜奈 (県立選抜C)	( 4' 17"56	4	0.00 m/s
	2	谷本 知佳 (県立選抜A)	( 4' 23"03	3	
		中道 春 (県立選抜B)	( )	2 棄権	
4 9:36 少男1x 決勝	①	太田 海也 (県立選抜A)	( 3' 43"49	3	0.00 m/s
	2	佐藤 航 (関西A)	( 3' 46"53	5	
	3	大取 克成 (県立選抜B)	( 3' 56"13	6	
	4	李 洵 (関西B)	( 3' 56"83	1	
	5	尾上 龍哉 (関西C)	( 3' 59"04	2	
5 9:48 成女1x 決勝	①	則近涼子 (鹿屋体育大)	( 4' 07"02	4	0.00 m/s
	2	村上 葉邦 (岡大)	( 4' 40"61	2	
	3	吉田 有希 (イーストインナ)	( 4' 59"16	3	
		山中 颯之輔 (県立選抜C)	( )	4 棄権	
6 10:00 少男2x 決勝	①	県立選抜A	( 3' 26"22	1	0.00 m/s
	2	県立選抜B	( 3' 33"45	4	
	3	関西高校A	( 3' 35"78	3	
	4	関西高校B	( 3' 38"98	6	
	5	県立選抜C	( 3' 40"45	5	
	6	岡山操山高校	( 4' 03"42	2	

OBです!

やっぱり、来るんじゃないかな。雨は弱いけど風が強くて寒い。傘では防ぎきれなくて膝から下が徐々に湿って来た。

《突然ですが・・・百間川土手物語》

ダブルのレース前にヒョッコリと現れたおばあちゃんに声を掛けられた。

「応援ですか？」

見知った顔です。紺のキラキラネイルを見て思い出した。私の事は記憶にないようだが、話して行くうちに

「そういえば・・・卒業しても応援に来てくれる保護者がおったなあ」

そうそう、それですよ！

「松尾君のおばあ様ですね」

どうやら最後になるかもしれない孫のレースを風に傘を煽られながらやって来たそうです。サッパリサバサバした口調で色々お話ししてくれました。

「勝負は勝つためにしとんじゃから勝たなきゃダメ。死ぬ気でせんといけん。あの子は優しいから・・・。格好つけとったら勝てん。」

と、バツサリと気持ちが良い程言いきって下さいました。

レースの後、土手下を挨拶に向かう孫に

「お疲れ様」

と声を掛けるのですが、松尾は照れて無視。思わず余計な事を言ってしまいました。

「返事してあげなよ！」

可愛い孫を思う祖母の気持ちはまだまだ素直に受け止められないようです。笑 あまりの風の強さと、まだクオドのレースとOBの付きフォアが残っていて誰も帰らない事が分かって艇庫に向けて歩いて行かれました。

平成28年度国体県予選

PAGE: 2

## 競漕成績

日付: 2016年6月19日

No. 時刻 種目	順位	ク ル ー 名	ゴール 500m	レ ン	備 考
10 10:48 少男4x+	①	関西高校A	( 3' 20"55	5	0.00 m/s
	2	県立選抜A	( 3' 28"25	6	
	3	県立選抜B	( 3' 36"68	3	
	4	県立選抜C	( 3' 53"68	4	
	決勝	5	関西高校B	( 4' 08"08	
11 11:00 成男4+	①	岡山選抜	( 3' 20"99	2	0.00 m/s
	2	岡山大学A	( 3' 24"42	4	
	3	岡山大学B	( 3' 41"32	3	
決勝					
12 11:18 成男1x					0.00 m/s
13 11:30 成男1x	1	伏見 省吾 (品川ワラ外リズ)	( 3' 40"39	3	0.00 m/s
	2	竹内 信二 (品川ワラ外リズ)	( 3' 45"69	4	
	3	三浦圭祐 (愛媛大学)	( 3' 51"42	5	
	4	西崎 文貴 (案漕)	( 3' 58"72	6	
	増成 秀規 (品川ワラ外リズ)	(	2	途中棄	

OBです!

OBの西崎君が記録をFBに載せてくれたので助かりました。増成君はブイにオールが当たり“沈”して棄権したそうです救助したのが審判艇に乗っていたOB安田君「ブイに当たって沈んで行く所をずっと見てました。笑」

クオドの試合は終始リードして終わりました。「もう大丈夫でしょ」と言う声を聞いても安心できません。ラストスパートは今一つ掛りが悪くて、腹を切ったら終わりです。心の中でずーっと「な・か・む・らああ！中村あああたのむよおおうう」と叫び続けてましたよ。

付きフォアのレースは先生と小林さん(必勝定食でおなじみの成田家さん)と観ていました。最後に曲がって隣のレーンでゴール！それでも勝ち勝ち。どうやら鈴木君の初コックスだったそうです。

森川先生とも久しぶりにご挨拶したのですが、お顔の色がお悪くて、体調がとても心配です。兎に角、中国ブロック大会に進めて良かった良かった。応援に来て良かった良かった。腰から下がビショビショです。これを美女濡れと言います。



試合前、森川先生に呼ばれる対抗メンバー



挨拶に向かうダブル



シングル佐藤はインターハイが残っている。コックスの林とストロークの斎藤は県予選を勝ち上がり残る事ができた。しかし、松尾はここで引退と成った。ブロック大会で勝たなければ斎藤と林も引退となってしまう。一つ一つの試合が運命の分岐点になるのだ。少しでも長く試合に出続けて欲しい。

## 森川先生のお言葉

昨日の国体県予選をもって私の怒涛の・・・地獄の・・・鬼の・・・5月・6月が終わった感があります。一日も休みなどなく、ストレス・疲れが溜りまくって、本当に本当に本当に苦しいものでした。

5月は、4月末の入院明けの朝日レガッタ、ボート部保護者会、愛媛弾丸遠征、屈辱の？県総体。6月は、中国大会（in 山口）、中2日空けての全日本 Jr. 選手権（in 熊本）、そして昨日の国体県予選。今週末も県の強化練習会がありますが、昨日の大会が終わってホッとしています。

あらためまして・・・昨日の国体県予選、保護者ならびに関西 TEAM サポーターの皆様におかれましては、雨の降る中での熱き応援、誠にありがとうございました。保護者の皆様の声援が関西艇をさらに加速させてくれました。関西 TEAM としては、クオドのみが勝利して7月の中国ブロック大会へ駒を進めました。チーム全体として、結果は満足いくものではありませんが、最後に一矢を報いた感じがしました。

クオドクルー、全日本 Jr. が終わってクルーとしてはたった4日しか練習出来ませんでしたが、彼らはよく頑張ってくれました。この4日間、私が彼らに毎日のように指示したことは「勝利への気迫を全面に出し、支えてくれた人たちに対して感謝の気持ちを持って練習せええ！その感謝を結果で返すんや！！」ということです。彼らは見事に指示どおりにやってくれました。レースは、今までのウップンを晴らすかのようにブッチぎりの完勝でした。昨日は、父の日。うちの部員たちはどのような贈り物をしたのでしょうか？やはり何人かは「勝利」をプレゼントしたと言っていました。私は、昨日のレース前、雨の降る中、本部テントでずぶ濡れになって仕事をしていたら、東京にいるうちの娘から画像付きでこのような内容のラインメールをもらいました。「父の日やね！体調は大丈夫？暴飲暴食はあきまへんでええ！これからも元気でバリバリ頑張ってください。」このメールは、レース前にイライラしていた私を一気に和ましてくれました。何か贈り物を頂いたわけではありませんが、こうった気配りはありがたいものです。

今日から3日間 OFF です。さて、何をしようか？何処へ行こうか？・・・と言いながらおとなしくする私ですが。笑

《おまけ》昨日、某保護者 OB の方から「先生、顔色悪いですよ?! どうされたんですか?」と。やっぱり何処か悪いのだろうか??

肝臓でも悪い様な顔色でしたよ!  
肝臓は大丈夫だと言いつけられましたが・・・

## 国体中国ブロック大会

一週間前にボート協会での練習がありました。今回のコーチはいつもの日大・大林コーチではなく、ニューフェイス！岐阜経の武良コーチです。経歴は調べてみて下さい。結構・・・否、かなり眩しいです。お父様も奥さまもボート選手でしたよ。

7月17日、雨上がりの河川敷は今日もグチャグチャです。OB保護者もワラワラと集まってきました。ブロック大会ということで他県の応援団もわらわら・・・来ていません。見た感じいつもの百間川です。土手上と土手下をメガフォン抱えた伴チャリが2台行き来しているくらい。

ポイントレースなので2時間近く空きます。集団で皆さんがトイレへと移動されている間、一人土手上に取り残されたおぼさんの相手をしてくれたのは？

### 《百間川土手物語Ⅱ》

ボーダーシャツ着た一人の男の子が、いや、男性が近付いてきました。見知った顔です。向こうも私の事はご存知です。簡単な会釈をし合って少しお話ししました。宮本君です。現在、仙台大学でコックスを経て社会人1年生。えーっと、山口国体の年だから何年卒だ??H23年のはずだ。岡山で就職先を見つけたようです。社会人になって希望と夢と展望を抱えていました。彼はただ周りに流されてボートを始め大学に行った所までは皆さんと同じかもしれませんが、スイッチを持っていた様です。大学にボートだけをしに行ったのではダメだと早くから気づいたのでしょう。自分の人生のその先をしっかりと見つめて過ごしていたようです。現実には厳しい事の方が多いですがやる気をそぐような事をいってはいけません。大学では多くの友人と多くの指導者と膝を交えて話を聞いていたみたい。ボート界の有名人やサポートしてくれる会社名を出しても話についてきました。聞きかじりの私より詳しいですね。当り前か!!大人しくて小さかった子が堂々と大人に変身していました。お互い現役・OB含めて顔や名前が分かるのも数えるほどで、お話しが出来る相手も少ない者同士おぼさんと暫く付き合ってくれました。ありがとうね！仕事の都合で2回目のレースの応援はできないと川上の駐車場へと歩き出しました。背中もガッチリしたなあ。

ただ、彼はフォアの応援、他県に声援を送ってしまいました。友人なんだから・・・。コラッ!!



COX林  
ストローク角南  
パウ斎藤  
中村・熊谷

第 71 回国民体育大会中国ブロック大会ボート競技 7 月 17 日結果

		第一レース	第二レース
少年男子	鳥取 鳥取県選抜	5 3 27 34	4 3 29 24
	島根 松江高専	4 3 25 53	
舵手付き	岡山 岡山選抜	<b>1</b> 3 19 37	<b>1</b> 3 20 61
クォドルプル	広島 宮島工業高等学校	3 3 24 69	3 3 26 28
	山口 山口選抜	2 3 23 27	2 3 24 55

大石君、その懐は!?



成年付きフォアも1位で岩手国体に行きます!!  
今日も曲がっていました。

**森川先生のお言葉**

本日は雨が降ったり止んだりの天候不順な中、熱き漕査協力ありがとうございました。皆様のおかげで無事犯人確保することが出来ました。今回の「踊る大漕査線」まだ完結したわけではありません。大本命は、岩手県にいます。次の「踊る大漕査線」の舞台は、10月の岩手・田瀬湖となります。

それにしても・・・よかったです。内心、ホッとしています。私は、思いきって大会2週間前にシートチェンジしました。これが吉と出るか？凶と出るか？ある意味、大バクチでした。選手たちはビックリしていたと思います。選手たちには・・・「この賭け、外れたら大ボロ負け、当たれば逆転サヨナラ満塁ホームランや！」と言っていました。とにかく『No pay, No gain.』（撒かぬ種は生えぬ）と思い、この2週間、ゴイゴイ練習してきました。そして、今日、見事に優勝して岩手国体の代表権を勝ち取ってくれました。

また、昨日のミーティングで選手たちに「お前らの周りには全力でサポートしてくる人がいることを決して忘れないで欲しい！特にBクルーは、ずっとお前らと並べてくれた。彼らの気持ちを分かってやってくれ。これが分からなかったら人間止めええ！Bクルーのために何が出来るか？何をすべきか？よ～～～く考えてくれ！！」と指示しました。選手たちは、このことを素直に聞き入れ、自身の心にSwitchを入れたと思います。

今年の岩手国体、OBクルーと一緒に出場することになりました。大変嬉しく思います。岩手・田瀬湖、2011年(H23)のインハイ優勝の地です。そこで私は、日本一の胴上げをしてもらいたい。なあ、〇〇さん?!(笑)

平成28年度全国高等学校総合体育大会  
**2016 情熱疾走 中国総体**



昨日練習後、積み込み等をして午後14時半頃早島ICをイン。途中事故渋滞があり、夕方17時半頃会場である「さくらおろち湖」に到着。過去、この会場には中国大会やさくらおろち湖レガッタで何回か来たことがあります。今回はインハイバージョンになり、会場はかなり整備されています。

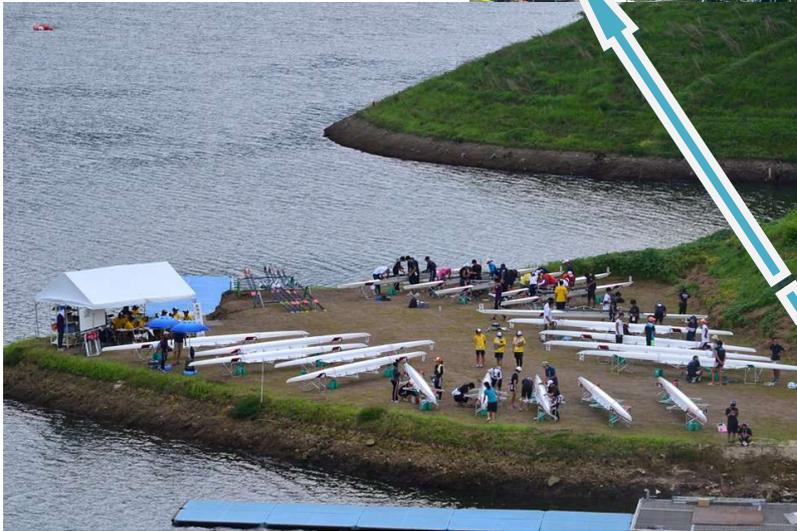
美以咲 君の笑顔と努力の華



28	6組	1	岡山県	関西高校	佐藤
H28/07/29	3/5	2	岐阜県	恵那高校	木村
12:41		3	青森県	田名部高校	佐々木
		4	千葉県	小見川高校	熱田
		5	佐賀県	唐津西高校	松本

7/27 公式練習

昨日は夜10時半頃から気絶してました。相当疲れていたのかもしれませんが。



おでん食べて「ケネデー」で飲んでました。本番が始まるまで松江に居ます。

本日、公式練習初日。うちは11:50~13:20《90分》の一番暑い時間帯でした。暑くて暑くてたまりませんでした。汗も滝のように流れ落ちてきました。島根の最高気温は34℃と報じられてますが、コースへ行くまでの街道沿いの温度計では37℃を表示してました。また、テレビのニュースによると、松江城付近は38℃と報じられていました。



本日より指定された宿舎に移動。玉造温泉「玉泉」です



団子は、猿や雉に配って自分の家来にする物です。実際、会場周辺には普通に猿や雉、熊までいます。熊も私の家来にしてやろうかと。(笑)

7月29日予選 6組

順位	レーン	選手名 / 学校名 (都道府県)	記録	備考
01	3	佐々木心 田名部 (青森県)	3分37秒81	準々決勝へ
02	5	松本海生 唐津西 (佐賀県)	3分40秒66	準々決勝へ
03	1	佐藤航 関西 (岡山県)	3分41秒02	準々決勝へ
04	2	木村建介 恵那 (岐阜県)	3分42秒39	敗者復活戦へ
05	4	熱田敏信 小見川 (千葉県)	3分43秒33	敗者復活戦へ

森川先生のお言葉

本日、予選。 シングル佐藤のために熱い&暑い応援ありがとうございました。

レース No. 28 予選6組、私は本人にはあえて言いませんでしたが、ほぼ同レベルの横一線のレースになると思っていました。 レースは、500で4位(ビリだったかも?)、600過ぎから猛然と追い上げ、750ぐらいからさらにギアチェンジをし(SR40over)、3位でFinish。 何とか予選通過となりました。 750付近辺りから佐藤に対する保護者の応援のボルテージも上がり、同時に佐藤もさらに加速したように思えました。 私には、保護者の応援が彼を後押ししたのではなかろうか?!と感じました。

7月30日(土)

今日は明日、明後日の必勝祈願に出雲大社へやってきました。

これで明日のレースは大丈夫！！

明日はぶっちぎが一番とどー＼(^o^)/



本日、敗復。・・・ということで私たちはOFF。今日は、昨日のブログのとおり秘密のトレーニングをしました。そのトレーニングとは・・・SWIMMING。いや、海水浴と言ったほうがいいのかもかもしれません。行った先は、古浦海水浴場。えっ、どうしてここを？実は・・・私の行き付けのスナックのおじいさんに紹介してもらったのです。こんなところに海水浴場があるのか？と不安を抱きながら行ってみました。おじいさんから「ビキニの若いお姉さんがぎょうさんいる！」と聞いて期待して行きましたが、いるのは地元の子供や家族連ればかり。しかし、遠浅で水も透き通っていてVery Niceな海水浴場でした。ついつい2011年(H22)の沖縄インハイを思い出してしまいました。うちの選手たちも亀やワニの浮き輪をもって、童心にかえったように大ハシャギしてました。この海水浴場、何でもアリです。入れ墨まみれのお兄さん、白いブリーフのまま(濡れて股間が透けている)のおじいさん、まさに無法地帯でした。

その後は釣り堀をしに美保関へ。が・・・、釣り堀は既に無くなってました。で、美保神社へ必勝祈願に。ここは「えびす様」の本家本元です。(まあ、えびす様と言えは私のことですが・・・笑) もちろん灯台も見てきました。美保関、生徒たちはどのように思ったか？は知りませんが、私にとって初めての場所でした。いたるところにイカの一匹干しが吊るされて、潮の香りが漂い、ほのぼのとした良い漁港でした。街並みも昭和を感じさせられました。



7月31日(日)

準々決勝 7組

順位	レーン	選手名 / 学校名 (都道府県)	記録	備考
01		鳥居勢矢 山田 (岩手県)	3分58秒26	準決勝へ
02		渡部鉄平 南稜 (埼玉県)	4分00秒97	準決勝へ
03		升屋和葵 秋田 (秋田県)	4分02秒98	
04		佐藤航 関西 (岡山県)	4分09秒53	

## 関西ボート部の夏が終わった

FBをしていると去年の思い出が表示される。城崎には誰も行けなかった。会議で先生だけはちょこっと覗いた様だか。寂しい夏だった。今年は3人でインハイに行った。サポートが江田なのが、どんな作戦なのかと思うところは有るが、国体に向けて主要選手は練習しなくてはならないからだろうし、1年生にインハイの景色も肌で感じ来年の糧にして欲しい。そんなところかな? 「さくらおろち」近いようで遠い所だ。

ここで佐藤が高校最後の試合を終えた。兄の背中を見、追いかける様にボートを始め、今オールを置いた彼の胸に去来する物は何だろうか?

残るは国体を控えた斎藤キャプテンとCOXの林だけに成った。2年生を従えてリオオリンピック開催で10月にずれ込んだ国体に堂々と乗り込んで行って欲しい。県総体で関西をくだした東商は予選・準々決勝ともに1位通過して頑張っている。彼らに負けない活躍を期待しようではないか!!

シングル決勝はこんな感じです。

1. 青井高校 江島
2. 新田高校 高橋
3. 伏見工業高校 遠山

念の為クオドはこんな感じ

1. 黒沢尻工業高校
2. 今治西高校
3. 岡谷南高校

岩手は国体あるから～、今西が優勝するのかと思ってた～、東商は8位だった～。

インターハイは準々決勝で敗退して高校ボートが終わりました！自分的にはとても長い三年間でした。レースはミスもなく力の差で負けてしまいました。後悔はしてませんが、後輩達にもう少しかっこいい姿を見せたかったです。でも、ほぼ全員の後輩からメッセージ、電話、プレゼントをもらっていい後輩を持ったなと思いました。少し感動しました。これから引退ライフを過ごすのですがこのボート部で学んだいろんな事を生かして次の目標に向かって頑張っていきます。この夏は自分の進路をしっかりと考え決めていきます。最後になりましたがいままで応援ありがとうございました。後輩達に全国制覇を託します

息子 航は3年間の全てを出し切り最終日まで残るという目標でした。

予選は3位で何とか次に繋げる事ができました。

準々決勝の前日は松江の花火大会で夜、応援団は優雅な気持ちで花火を見る事ができました。何発も大きな音とともに綺麗な花火が上っていく空を見上げながら..私はどうか息子もあの花火のようにドーンッと一発！ラストインターハイで感動を与えて欲しい！そう願いました.....

残念ながら花を咲かせる事ができず準々決勝で航の短い夏が終わりました。

インターハイ出場という事だけで最後まで応援して下さいました皆様や支えて下さった皆様に感謝の気持ちを結果で返す事はできませんですが関西ボート部で学んだ事を全て受け入れて自分の将来のために繋げてくれる事を願います。



### 森川先生のお言葉

私は、レース前に佐藤にこう言いました。「あなた一人のためにあんなに沢山の人が応援に来られている。いろいろと気に掛けてくれてるわけや。本当にありがたい。ならばその人に対して『感謝』と『思いやり』を持ってレースに臨もう！最初から計算せずに攻めまくれ！」が、善戦むなしく敗退となり、同時に高校ボートを終えてしまいました。彼は高校ボートを通じて何を得たか？は分かりませんが、普通の高校生が経験出来ないようなことを経験し、教室では教えてもらえない大切なことを学び、人間的な成長があったのではないのでしょうか？！もう一度言います。スポーツの目的は、「良い人間作る」ことなのです。

## 江田 語 録

会場から宿舎へ帰る途中、マネージャー？江田に「来年のインハイは宮城県・長沼だって！是非とも行きたいわぁ！おめえ、どう思う？」と言ったところ、彼は私に「そこまで小便が我慢できません！」と返答してきました。私はブツ飛びました。車を運転していた私は、一気に眠気が覚めました。一体全体どういうことやねん？大丈夫かぁ？？



今回のうちのスーパーマネージャー江田、なかなかやってくれます。出発前のエルゴ調整の時、私が江田に「毛布掛けてくれ！」と頼んだら、彼はおもむろにエルゴをひいている佐藤の身体に毛布を掛けようとするのです。違うがなあぁ～！また、江田と一緒に記録チェックをしていると、出場校の学校名をデタラメに言うのです。例えば・・・米子東を「マイシトウ」、相生産業を「ソウキ産業」、清風を「キヨカゼ」・・・、思わず笑ってしまい、書いてる文字が曲がってしまいました。大丈夫かぁ？！



出された物が全部食べられませ～ん

ここで問題です。この学校名読めますか？？

- ① 辺土名高校 ② 岡豊高校 ③ 関西高校 ④ 膳所高校  
⑤ 今治西高校 ⑥ 猿投農林高校 ⑦ 田名部高校

COXにでも成るんやるか？

かんさいじゃないって！  
さるなげちゃうぞ！

答え ①へんとな ②おこう ③かんぜい ④ぜぜ  
⑤いまばりにし ⑥さなげのうりん ⑦たなぶ

暑い日が連続で私たちの体力を消耗させている。35℃を超えると動きが鈍くなり、思考を停止させて行く。更に頭痛を引き起こし、夏バテへといざなって行く。食欲も無くなるが意地でも詰め込もうとすると胸やけが起きる。皆さま 8 月を元気に乗り切ってますか?そんな中、元気に親子で広島に遠征。芦田川を荒らしていた。

### 芦田川レガッタ

8月7日(日)



そして、夜は岡山に戻って「前期打ち上げ」

新しい幹部発表が提示される。さてさて、どんなメンバーかな?まず名乗りを上げたのは角南キャプテン。自分で言う前に3年林にリークされていた。次に李洵、副キャプテンだそう。熊谷も副キャプテン兼クルー長・・・それから中村と永島も???副キャプテン!!なんじゃそりゃ??副キャプテンが4人もいるの????主務はどうした!?主務は!!

## 新しい幹部がよう分からん

8月10日に次々と投稿していたが、何を今頃・・・22日にCOXの山田が主務に成ったと言い出した。1年生部員の自己紹介投稿を挟んでの発表とは・・・。

今年の1年もキラキラネームが・・・。ま、それは良いとして牛窓中出身??通学だけでも大変そうなんですけど・・・頑張れ!!

## 2016年シニア・U23・U19世界選手権大会

U23 8月15日(月)～8月28日(日) オランダのロッテルダムで行われた。

日大・古米君がシングルで参加しています。レース状況が掲載されていたので、引っ張って来ましたのでレースの様子を思い浮かべてみて下さい

8/21 11:35 BLM1x 予選 コンディションが目まぐるしく変わる中、スタートからトップ争いを演じ500mをタイと同時にながらもトップで通過。第2クォーターに入ると日本がタイを引き離しにかかるが、その間休についてイラクとオーストリアが力強い漕ぎで日本に並びかけてきた。1000mの通過で0.32秒と僅かながらもトップの座を譲り渡して2位で通過。僅かの差で3位オーストリア、4位タイ、少し離れて5位アメリカと続く。1位イラクの勢いは第3クォーターに入るとさらに加速し混戦から抜け出始めた。日本はオーストリア、タイと激しい2位争いをするも1500mの通過はオーストリアにかわされて3位に後退してしまう。4位までが準々決勝に進めるが少しでも上の順位とタイムがほしいところだったが、第4クォーターに入り風雨がさらに強くなったところで一瞬のスキを突かれタイにかわされたが、4位はキープし準々決勝に駒を進めた。

8/23 10:45 BLM1x 準々決勝 3位までが準決勝に進出することができる。スタートからオランダ、イギリス、メキシコ、ブラジルがほぼ横一線で並び少し遅れて日本、モルドバが続く。第2クォーターに入り何とか前と誤差を詰めた日本だが、上位4か国と誤差幅中々詰まらずに逆に突き放されてしまう。1000m誤差変わらず5位で通過も3位イギリスと誤差幅4.39秒と少し開いてしまう。第3クォーター、上位争いから誤差幅オランダが脱落して勢いがなくなってきたが、日本もモルドバに抜かれ順位を最下位に落としラストクォーターを迎える。ラストクォーターも上位3か国と誤差幅大きく開き万事休す。6位でレースを終え準決勝A/B進出誤差幅ならなかった。

8/25 11:10 BLM1x FinalC: 順位決定(13～18位) スタートから各国積極的に飛ばし日本もついていくも6位で通過。第2クォーターも南アフリカ、アメリカと競り合いながら進んでいく。1000mの通過は1位タイと6.34秒差の6位で通過。第3クォーター、ほぼ横一線で並んでいたアメリカ少し前に出ることに成功した。1500mは5位で通過しいよいよラストクォーターへ。ラストクォーターでもアメリカとの勝負になったが、何とか押さえて5位でゴール。最終順位は17位となった。

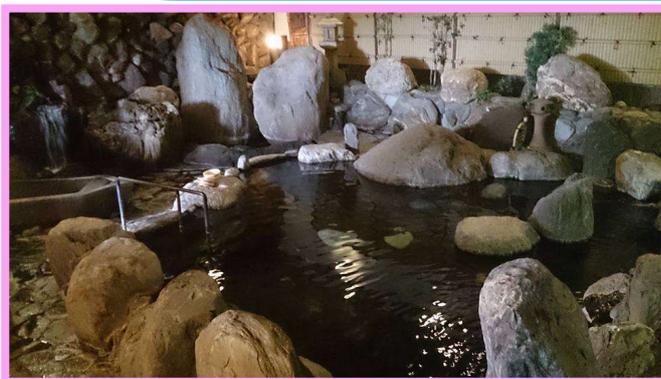
日本ボート協会のページから貼付しました。残念ながら写真がコピーできませんでした。興味のある方は覗いてみて下さい。

## 岡山県国体強化合宿

いきなりですが、**森川先生のお言葉**

9月2日（金）から本日まで国体強化合宿でした。連日の朝5時起床の3部練習で疲れた・・・わけではありません。今年は県の強化部長としていろんなことをコーディネートしなければなりません。スケジュール・練習メニュー・食事・移動（百間川⇄宿舎）・ミーティング等、いろいろと段取りしなければいけないのです。TEAM岡山として合宿しているので、うちの部員だけでなく、他校の生徒・大学生・社会人にも気を遣わなければなりません。もちろん事故・怪我・病気にも注意を払わなければなりません。そういったことで疲れたのかもしれませんが。やはり自分のところの部員の世話をしている方がずっと楽です。私は合宿の最後のミーティングで次のように言いました。「こうやって合宿できるのは当たり前じゃない！」この合宿は県協会の強化費で実施されています。選手たちは無料で豪華な？合宿をしたわけです。ここ数年間の先輩たちの国体での活躍の恩恵を今の選手たちが受けているのです。こうした先輩たちのおかげで今回合宿が出来たのです。だから当たり前ではないのです。今度は、今の選手たちが岩手国体で活躍し、次年度に繋げなければなりません。あ～～～やっぱり国体、勝ちたい！！

《おまけ》クォドBクルーへ、今日の練習（500×3）でどう思ったのだろうか？高校生が同じ道具で同じ条件で勝負してボロ負けする。（艇の条件はうちの方がはるかによかったはず?!）挙げ句、終わったらへらへら笑っていました。彼らには悔しさとか負けん気というのはないのだろうか？私は彼らの人間性を疑ってしまいました。大丈夫だろうか？「おめえら、頭おかしんじゃないか？」



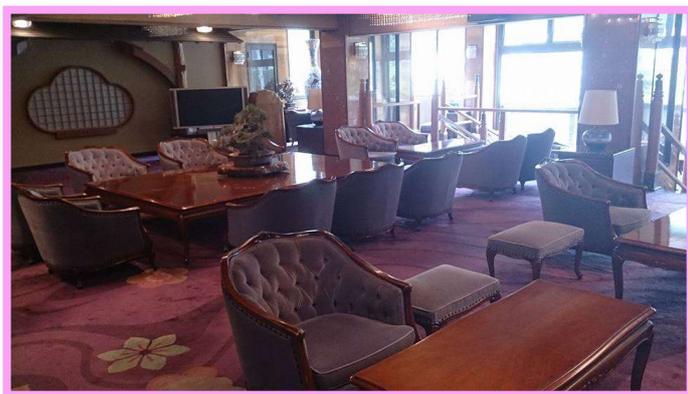
ロビーも落ち着いた感じです。→



そう！！豪華な合宿でした。

←温泉です。

練習で疲れた体を癒してくれる温泉です。これだけでも贅沢。



そう、ここは湯迫温泉『白雲閣』

ここまでして貰ったら

**国体優勝まで頑張るしかない！！**

合宿はまだ続く。9月9日～11日は愛媛で合宿。愛媛選抜との合同練習で実力を試すべく臨んだのだが、なんとキャプテン角南が腰を痛めてしまい、急遽病院へ運ばれた。病名は「ギックリ腰」これは痛い！激痛が走るよね。チームにとっても痛い。国体を控えたこの時期に、完治するまで練習に成らない。復活しても腰をかばえば、力が出せない。チームの士気も下がり、腐ったミカンが発生する。先生の逆鱗に触れたようだ。更に弱り目に祟り目とはこの事をいうのだろうか。台風16号がゆ～っくりとやって来た。雨風が強くなり、ダムでの放流も有り旭川では練習どころではない。学校は休校になるし、先生は鬼火弾号で百間川に皆を乗せて通うしかなくなる。

突然ですが、アジア大会の結果です。龍谷大の小野田君が嘉善に行っています。



2016 The 17th Asian Rowing Championships Jia'shan, China 9th - 13th Sept 2016

Results - 2016/09/12 - Monday

M4x  
Final

Rece 47

Rank	Lane	Ctry Code	Name(s)	500M	1000M	1500M	Finish	Progression System
1	3	CHN	(b) GUO HONG LIANG (2) LV SONG (5) LI GANG GANG (s) SUI BIN	01:28.65	03:02.26	04:36.23	06:09.23	
2	2	KAZ	(b) Yakovlev Vladislav (2) Yurov Alexandr (4) Taskan Mikhail (s) Vassilyev Yevgeniy	01:30.20	03:05.98	04:40.36	06:17.44	
3	4	UZB	(b) Abdujabborov Shakhboz (2) Barotov Sabrill (6) Uzakbaev Abubak (s) Baymuratov Dilshod	01:30.52	03:11.02	04:52.68	06:33.80	
4	1	JPN	(b) Hashimoto Atsuki (2) Kawabata Shota (3) Kitamura Junta (s) Onoda Kohei	01:35.55	03:17.92	05:01.67	06:42.93	
5	5	IRI	(b) Aghazadeh Banafsheh (2) Varagh Amir (6) Nasiri Bahman (s) Shahmohammadnia Ali Fathi Masoud	01:33.82	03:17.03	05:00.27	06:44.37	





### 国体壮行式

ジップアリーナ岡山 9月21日

またまた先生がやってくれました。英語でのスピーチ！！

大半の生徒には『訳分からん』

かったでしょうね。

We swear to row to the best of ability with friendship, oarsmanship and thanks. We will

### 山口合宿

9月24～25日、突然思い立ったように豊田湖で合宿を敢行。愛媛合宿が不発に終わったからである。オリンピックで色々な大会が例年とは違う日程に成ってしまい国体も10月にずれ込んだ。戸田で行われるOB達のインカレも一カ月遅れに成った。いつもなら戸田に飛んで行くのに残念だろうな。しかし、こっちが一番大事！！テンションあげて岩手に乗り込まなくてはね。



《国体前のおまけ》

インカレでOB達が頑張っていました。

## 日大 古米君 シングル優勝 →



## 明大 河井君 エイト準優勝



そうか！ゾウリも桜色なのか！！

さて、お天気は毎日雨です。気温も蒸し暑かったり寒かったり。



9月28日、ふらっと川を覗いてみた。小雨の中の練習でした。林母も来ていました。国体予選の組み合わせも決まってどんな気持ちで漕いでいるのだろうか？スマホを向けると少し止まってこっちに気を使ってくれた。・・・こんな事はじめてだわ！1年生もみんな挨拶してくる。こちらは秋季大会に向けての練習だ。オールがそろって無いし、方向転換は水を掻いていない、空を切っている子もいる。何だかストロークが一人でやっているみたいだ。



# 希望郷 いわて国体



10月3日、新幹線で出発する。



前日、気合いの入った刈り上げを・・・。  
ビクトリーカットと呼ぶそう。





東北新幹線に乗り換えて宮城のくりこま高原駅で下車。そこからレンタカーで北上します。



花巻温泉「紅葉館」に宿泊だそうなの。

10月4日、配艇・公式練習が強風のため中止になりました。明日も中止のようです。艇も艇庫に片づけられ、テントも飛ばされる危険があるので、エルゴも禁止となりました。



つまり・・・ぶっつけ本番です。

**齊藤**です。今まで大きな大会では目立ったいい成績が残せませんでした。今回の国体は今まで以上に技術も向上してスピードも早くなっているので、後はこのクルーで一番とって帰ってきます。もう旭川と一緒にこのクルーで乗ることもないので、最後のレースは皆で笑って終わりたいと思っています。自分や林はこれが現役最後のレースになります。レースでは岡山代表、関西代表として頑張ります。応援宜しくお願いします！

三年の**林**です。チーム関西として、岡山選抜として日々やってきたことを全て試合にぶつけて最高のレース展開をします。このクルーでやるのは国体が最後で齋藤も書いた様に笑って終われるように、そして次の代のコックスの山田や江田に目標としてもらえる様にがんばります！この部活で学んだ感謝の気持ちを忘れず、明るく、朗らか、活発に、楽しんで常にいい雰囲気を保って勝つムードを作っていきます。最後に、クルーは応援が聞こえるともっとスピードが上がるので全力の応援宜しくお願いします！

2年の**熊谷**です。去年から1年生以上このクルーでやって来て本当に色々な事がありました。今回はどんな結果であったとしても最後の試合なので、1日1本のレースのその1本を出し切って悔いを残さず終われるよう、敢為の精神と感謝の気持ちを持って頑張ってきます。応援よろしくをお願いします。

二年の**角南**です。去年の新人戦からこのクルーでやってきて、でもこの国体でなにながあっても最後のレースになります。このメンバーで最後は必ず1番になって、生涯俺は日本一になったんだ！って言いきたいです。そして、自分の兄もこの岩手で日本一になっているので何がなんでも、チーム角南として自分が勝たします！

2年の**中村魁真**です！この5人でレースが出来る最後の大会です。いつも早起きして弁当をつくってくれたり送り迎えをしてくれる母親と祖母。毎日、指導してくださる森川先生。練習の時、文句1つ言わないで練習に付き合ってくれたBクルーのみんな他にも色々な人たちに支えてもらいました。その感謝を結果で示してきます。あと、今回は同じクルーの仲間たちにも感謝したいです。同学年の亮哉と仁基はいつも目の前に立ちふさがる高い壁です。この2人がいるおかげで、自分の成長に満足することなく日々精進することができます。3年生の林先輩と齋藤先輩には感謝しても仕切れません。おかげで、のびのびとボートが出来たしまだまだ未熟者なんですけど、成長することが出来ました。この2人がいなかったら、今の自分はいないと思います。最後になりましたが、やっぱりこの5人で勝ちたいです。5人で確かに今まで頑張ってきました。それは胸を張って言えます。でも、その証を、まだ何も残せてません。今回が本当にラストチャンスです。絶対にテッペンをとって笑顔で、終わらせます！応援よろしくをお願いします！！



10月5日、2016 希望郷 いわて国体ボート競技会代表者会議。ま、それはそれとして……。なんと、なんと!!明日の試合が全て中止と決定されました。台風18号が近付いてきています。1日ずれるのか??敗者復活戦が無くなるのか??心配です。しょっぱなから大波乱の幕開けとなりそうです。

**こりゃあ おえんでええ**

高体連覗きました。やはり敗者復活が無くなり、予選3上がりが4上がりに変更に成っていました。コース取りも有ります。上位で勝ち上がらなければ!!

10月6日、快晴なるも風強し。大会スタッフは台風一過でコース設営してくれています。しかし、朝から多くのスタッフが待機していましたが強風で艇が出せません。どうしたものじゃろう。午前10時頃、まだまだ風が強い中、補助の高校生たちが重りやウマの準備など、できることから作業してくれています。推定で平均風速4-5mps、最大瞬間風速7-9mps程です。感謝しなくてはなりません。試合が出来るのも、この人達のおかげです。



↑午前9時頃の様子

そんな中、関西保護者応援団が岩手に到着しました。試合の短縮を受けて今日はお参りです。





あれっ?? 光亦母がいる!!

えーっつっつ!!

ついて行ったんか〜い!

OB保護者に成っても遠くまで応援に行くなんて、さすが光亦さん。私も大分(熊本・斑蛇湖)や千葉(小見川)・東京(荒川)に行ったなあ。流石に岩手は遠い。来年の愛媛は行くぞう♡



先生の指示でテキパキと並べて行きます



午後5時には終わりました

去年の和歌山国体は琵琶湖の藻刈りに苦しんでいた。今年も台風10号で流木が大量に流れて来て、大会中止?とまで囁かれる中、回収作業をしてくれたそうです。

東京五輪の時はナショナルチームがここで合宿する予定です。(プチ情報)

#### 10月7日 予選結果

少年男子舵手付クォドルプル予選 RACE No.21 C組 2016/10/7				
順位	都道府県	Crew	500m	1000m
1	岐阜県	岐阜選抜	01:31:75	03:09:30
2	福井県	福井選抜	01:34:97	03:10:18
3	秋田県	本荘高校	01:32:71	03:11:27
4	岡山県	岡山選抜	01:33:86	03:12:01
5	鹿児島県	鹿児島選抜	01:36:71	03:18:85

タイムは悪くないのよ! 予選4上がりで助かった。他のレースのタイム見たら1着とってもおかしくないのよね。コースコンディションがあるから一概には言えないけど。この組み合わせが地獄だったのかなあ?

OBはこんな感じです

成年男子ダブルスカル予選 RACE No.27 C組 2016/10/7				
順位	都道府県	Crew	500m	1000m
1	大分県	大分県選抜	01:40:38	03:14:71
<b>2</b>	<b>岡山県</b>	<b>岡山選抜</b>	01:36:32	03:16:14
3	群馬県	群馬選抜	01:39:31	03:17:49
4	秋田県	秋田選抜	01:37:17	03:20:62
5	京都府	京都府選抜	01:38:17	03:20:93
6	高知県	高知県選抜	01:48:29	03:43:64



増成君が出てるんだけどなあ

成年男子ダブルスカル予選 RACE No.41 G組 2016/10/7				
順位	都道府県	Crew	500m1000m	
1	鳥取県	鳥取県選抜	01:38:38	03:19:13
2	東京都	明治安田生命	01:37:72	03:19:85
3	岐阜県	中部電力岐阜	01:37:04	03:20:06
<b>4</b>	<b>兵庫県</b>	<b>兵庫選抜</b>	01:43:63	03:20:94
5	福岡県	福岡県選抜	01:44:43	03:33:12
6	新潟県	新潟選抜	01:45:27	03:33:85

古米君のはずなんだけど・・・。どうしちゃったのかなあ

成年男子舵手付フォア予選 RACE No.29 A組 2016/10/7				
順位	都道府県	Crew	500m	1000m
1	宮城県	宮城選抜	01:34:76	03:06:89
2	愛媛県	愛媛選抜	01:33:76	03:07:89
3	滋賀県	東レ滋賀	01:32:76	03:12:02
4	熊本県	熊本選抜	01:36:76	03:14:95
<b>5</b>	<b>岡山県</b>	<b>岡山選抜</b>	01:37:30	03:15:73

あちゃーっ！残念ですう

(鈴木・河井・大西・田中・森)

ダブルの岡山選抜のみが準決勝進出となりました。  
成年は毎年厳しいですね。なかなか勝たせて貰えません。





今日、岩手国体ボート競技が開催されている岩手県花巻市田瀬湖にいます。少年男子舵手付きクォドプルの予選がありました。何とか明日の準決勝に進むことが出来ました。明日、決勝進出を目指して頑張れ!!

結構、強いチームが揃った予選でした。明日は、今日負けたチームにリベンジするだけではなく、ぶっちぎりの1位通過で決勝進出を決めます!!  
関西クルーなら必ずやってくれと信じています。父兄、OB 父兄も選手に負けないように熱く、熱く応援します!!

斎藤父



レース後、お参りに。金色堂は金色！  
国体にはメダルは無いけど、一番目指して『おきばりやっしゃー!!』



## 森川先生のお言葉

本日、予選。保護者の皆様におかれましては熱き応援ありがとうございました。800m付近からの保護者の皆様の大声援が湖面いっぱいに響いてました。結果は周知のとおり、4位でギリギリ予選通過。準決勝進出です。これは、保護者の皆様の念が勝たせてくれたのかもしれない。

レース後、私は陸に上がってきた選手たちにこう言いました。「お前ら、ついてるじゃないか?! 本来なら3位上がりで予選落ちやったはず。が、敗復がなくなって4位上がりになった。きっと神様が助けてくれたんや! もう一度お前らにチャンスをくれたんや! それに・・・これで国体の怖さが身に沁みて分かったはず。まあ、過去の先輩たちは、これを普通に勝ってきたんやけどな。」とにかく薄氷を踏む思いで明日の準決勝に駒を進めました。これまで全く公式練習が出来ず、コースの景色・状況も分からなかったはず。そういったことで経験の浅い彼らはガチガチでした。(条件はどれも同じですが・・・) 今日のレースを公式練習と捉え、明日は本来の関西クルーらしいレースをします。必ずや大爆発します。関西クルーは・・・こんなもんじゃねえええ!!

明日も関西クルーは・・・ついてます!!

4上がりに変更で予選落ちしなかったのは神の思し召しかも。皆が思ったかもしれない。(絶対に先生と私の思考が似て来たと思いたくないのよ。)

皆さんが試合後の観光に行っている間。会場では高校生たちが掃除をしてくれていました。また、「落としたナットは洗浄して使って下さい。砂を嚙んで回らなくなります。」と、桑野のスタッフが叫んでいます。

そして、この日のイベント! はこれです。



第一レーススタート前に判定の写真やタイム機器のテストのために、審判艇を並べてゴールまで走行します。初めて見たわ~~~~!

10月8日 岩手は雨。朝の気温8℃防寒服要りますね・・・岡山の予報は雨ですが、快晴です。田瀬湖に風が無いのが有り難いです。

少年男子舵手付クォドルプル準決勝 RACE No.98 D組 2016/10/8				
順位	都道府県	Crew	500m	1000m
1	長野県	長野選抜	01:34:64	03:11:27
2	福井県	福井選抜	01:34:39	03:12:69
3	岡山県	岡山選抜	01:33:93	03:13:91
4	山口県	山口選抜	01:43:40	03:25:05

神は降臨してくれませんでした。タイムは悪くないのよ！！タイムは！！

残念ながら、関西クルー決勝進出なりませんでした。

4艇中2位に入れば決勝進出出来たのですが、2位に1.3秒差の3位でした。

中間の500メートルまではトップ通過だったんですが・・・

でも最後までよく頑張りました。

今回は漕手4人中3人が2年生なので、2年生には3年生が成し得なかった『選抜、朝日レガッタ、インハイ、国体』の四冠達成を願います。

3年生は、今国体が引退レースになりました。長男と共に熱く戦った3年間が終わりました。理解ある上司、同僚に助けられ、特に今年は色々な試合会場に行かせて貰いました。

関西クルーを応援して下さいました皆様ありがとうございました。 斎藤父談



OBはダブルの増成君(H18年度卒)が決勝に残ってくれました。悲しさの中にも喜びが少し残りました。今年から決勝が8レーンなんですね。順位決定戦が無くなって、優勝を狙えるチームが増えたんですね。

成年男子ダブルスカル準決勝 RACE No.113 C組 2016/10/8				
順位	都道府県	Crew	500m	1000m
1	大分県	大分県選抜	01:38:63	03:17:22
<b>2</b>	<b>岡山県</b>	<b>岡山選抜</b>	01:37:82	03:17:69
3	富山県	富山国際大学	01:37:15	03:19:68
4	長野県	長野選抜	01:39:81	03:19:69
5	岩手県	岩手選抜	01:36:57	03:21:94
6	石川県	石川県選抜	01:40:44	03:24:87

3年の**齊藤**です。

今日は国体準決勝でした。一番の勝負所と思ってアタックしていきましたが、500 ぐらいまではトップで出ていましたが、そこから福井と長野にじりじりと出られてしまい結果は3位で準決勝敗退でした。

現役最後として出たこの国体は決勝進出することが出来ぬまま終わりました。これまでのレースでは肝心の所で勝ててなく、大きな大会で1位をとることが出来ませんでした。今回の国体はそういう事を考えながらやっていたのですが、駄目でした。レースはこんな終わり方をしましたがこのクルーで国体に出れたことは本当に良かったです。色々イライラさせられたり、口喧嘩はほぼ毎日でしたが、ここまでこれたのはこのクルー皆でやってきたからだと思っています。それに応援に来てくださった方々の熱い応援、本当にレース中いつもパワーを貰っていました。その期待に応えられずすみませんでした。

でも今までやってきた試合のなかで一番やりきったと思えるレースでした。これで自分と林はここで引退となります。これからは新角南チームとして頑張りたいです。最後に今までありがとうございました。

2年の**角南**です。

今日は、国体の準決勝で自分達は3位で決勝に進むことが出来ず、この1年間やって来て最後のレースになりました。齊藤先輩や林先輩を勝たしてあげられなかった自分が情けないです。でも、この国体でいろんな人が支えてくれてこんなに感謝の気持ちが込み上げてきたのは初めてでした。自分が今までどれだけヌルい事をして来たかが分かりました。今後、今の自分をどれだけ変えられるか。いや、キャプテンとして、多くの使命感を持ち誰からも嫌われる人間になります。そして、逆に同じ仲間に自分を強くしてもらいます！今回の結果は、皆さんをガッカリさせてしまってますいませんでした。もう負けません。最後に自分達が日本一になって終わります！なので応援よろしくお願いします。

三年の**林**です。

自分は今日をもって完全に引退となりました。

自分と齋藤は最後のチャンスを逃してしまい、とても悔しかったんですけど正直やり切れて良かったと思います。でも負けは負けです。

選抜、朝日レガッタととともに勝負をして負けた事が無くやりきって終わった事が無かったので自分達の実力不足が分かりました。次はチーム角南として新たなクルーで自分と齋藤の分まで戦っていい結果報告を期待します。この三年間色々やらかして来ても自分を最後まで信用して使ってくれた先生やボート部関係者の為にも次は社会で通用する人間に成長してこのボート部で学んだ感謝の気持ちと言うのを忘れず頑張っていきます！ボート部に入って自分がとても成長出来たとおもっています！これからはチーム角南の応援よろしくをお願いします。この三年間本当にありがとうございました！！

2年の**熊谷**です。

今日は国体の準決勝でした。このレースで1番苦しい事をして関西らしいレースをしようと言っていたのですが、後半からの弱さが出てきてしまい、3位となり準決勝敗退という形になってしまいました。

選抜や朝日レガッタのように何かあった訳ではなく、自分達の全力をぶつける事が出来てそれでも負けてしまって、国体の厳しさが身にしみて分かりました。

もうこのクルーで試合をする事も練習をする事も無くなりましたが、終わってから色々振り返るとほんとにこのクルーでレースが、出来て良かったなと思います。

今回は遠い所からわざわざ応援に来てくださりありがとうございました。

2年の**中村魁真**です。

今日は、準決勝で3位で長野・福井に1歩およばず負けてしまいました。このクルーでの最後のレースになってしまいました。林先輩と齋藤先輩を勝たせる事が出来ませんでした。去年から1年間ずっと一緒に漕いできました。勝って喜んだり、上手くいかなくてモメたり負けて泣いたり、くだらないことで笑い合ったり喜怒哀楽を共にしてきました。本当に林先輩と齋藤先輩が、いてくれて良かったです。林先輩は

普段は小指とか訳わかんない事や失礼なんですけど、おバカな事を言っておチャラらせてるんですけど試合とか練習では、誰だこの人は！？ってくらい頼り甲斐のあるCOXで最高のBOSSでした！齋藤先輩は、普段は、ボソボソ言ったりして何言ってるか分かんない時とかあったんですけど自分達2年生に、気を使ってくれていたと思います。とても優しく良い先輩でした。次のステージでも頑張ってください。お二人には心から、ありがとうと言いたいです。

今回の大会で改めて、自分達は沢山の皆さんに支えられてると痛いほど分かりました。先生の古い知り合いのお二人には中華を食べさせて頂いたり遊佐さんという御家族の皆様には僕ら6人を温かく家に迎えてくれて親切にして頂きました。保護者の皆様も岩手という遠方まで来て応援して下さりました。本当に感謝でいっぱいです。最後になりましたが、自分は強くなります。選手としても、人としても、強くなります。今後も応援よろしくをお願いします。

本当に応援ありがとうございました。

2年の李洵です。

今日は準決勝でした、結果は3位で惜しくも負けてしまいました、多分それはあまり水上練習ができなかったのがあるとおもいます、でも、予選では4位で、そこから帰って奥田さんにレース展開をおしえてもらって、そこから選手たちの目が変わり、これなら勝てるんじゃないかと多分みんなが思ったと思います、でも確かに昨日とはぜんぜん違って速かったです、このチームはまた進化するなっと思いました、今度は自分も大会に出れるようまずは新人戦で勝ちます！

騙されていました。すっかりしっかりやられました。予選はぶっつけ本番だと思い込んでいたのです。水上練習出来なかったと、まさか3時間も掛けて秋田・大潟村に行っていたとは！！



ホテル「サンルーラル」

## 人のつながり・ありがたさ ①

ここで岩手国体の裏話を・・・ではなく、「人のつながり・ありがたさ」について述べたく思います。今国体、10月3日に岡山を出て、4日・5日と公式練習をして6日に予選を迎えることになっていました。が、台風襲来により、4日・5日の公式練習は中止、6日の予選も延期となり、レースは7日より敗復なしの3日間開催となりました。そう、3日～6日と4日間全く水上練習をしないで、ブツつけ本番でレースを迎えることになったのです。コースの状況も全く分かりません。もちろんオール・艇も触ることもありませんでした。(オールは梱包されたままラックに放置されてました) 私は「このチームは2年生主体の若いチーム、こんなんで大丈夫か?! 俺たちはここに何をしに来たのか? 何のためにこれまで苦しい練習・合宿をしてきたのか?」とずっと思い悩んでいました。で、思いついたのが宮城と秋田での練習。(他県は自艇を持ち込んでいろんなところで隠れて練習をしていたようですが・・・) 5日の夕方、急遽両方のボートコースに連絡をとりました。しかし、太平洋側の宮城・長沼ボートコース(今、オリンピック誘致で話題になっているところ)は6日未明に台風通過というということで水上練習は不可ではないかとのこと。ならば・・・秋田・大潟村!! 大潟村ボートコースの管理人へTEL。大潟村ボートコースは2007年(H19)に国体4連覇を達成したところ。管理人に無理を言って練習させてもらうことに。もちろん艇・オールまで貸してくれることに。選手たちは私の発案にビックリしたと思います。私はどうしても水上練習をさせたかったのです。見逃しの三振はしたくなかったのです。

で、翌朝(6日)7時に宿舎を出て、3時間掛けて秋田・大潟村へ。一気に北上山地を越えて日本海側へ行ったわけです。到着すると大阪選抜もそこで秘密の?練習をしてました。関西TEAMも早速リギングして水上へ。案の定、久しぶりの乗艇内容はデタラメでした。私は伴チャリしながら、あまりのパフォーマンスの低下に腹を立てて叫びまくってました。(〇は腹切り100連発?!) 約2時間弱の練習でしたが、いくらか感覚が戻ったようでした。また、その練習に2007秋田国体の民泊(ホームステイ)でお世話になった菅生さん・山口さんが稲刈りで忙しい中、駆けつけてくれたのです。(どうやらボートコースの管理人が、私たちが大潟村に来るということを知らせたみたいですよ) 私は9年ぶりにその方々に会って大変懐かしく嬉しく思いました。そして、練習後、なんと、なんと・・・村のホテル「サンルーラル」で部員たちに昼食として豪勢な中華料理をお腹いっぱいご馳走してくれたのです。9年前に国体で大変お世話になり、またまた今回お世話になったのです。関西高校ボート部を9年経った今も変わらず愛してくれていたのです。私はこの厚意に対して涙が出そうになりました。これほど人のつながり・ありがたさを感じたことはありませんでした。How kind they are!!

菅生さん・山口さん、大変お世話になりました。部員一同感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。また、心よく艇・オールを貸してくれて練習させてくれた大潟村BCの松橋さん、厚く御礼申し上げます。

秋田・大潟村を出たのが午後3時過ぎ。またまた岩手・花巻までの3時間の運転。お腹い

っぱいの部員たちは車の中で幸せそうに爆睡していました。 いや、翌日のレースのイメージトレーニングをしていたのかもしれませんが。(笑)

大きなメガフォンと無線機を使って熱くコックスに指示を出されていました。相変わらずの監督姿でした。感動を求めている熱き監督森川氏に、また惚れこみました。 菅生金作  
(我が家に届いた葉書にはこんな文面が綴ってありました。そう、愚息はH19の秋田国体でコックスをしており菅生家にお世話に成っていました。今でもお付き合いは続いています。)

そして、決勝に進めずに直ぐ帰って来るのかと思いきや、寄り道してました。



## 人のつながり・ありがたさ ②

今回の岩手国体ほど「人のつながり・ありがたさ」を実感した大会はありません。秋田だけでなく、宮城でも歓待を受けました。それは・・・

7日の予選は何とか4位で予選通過。(私はこれを神様がもう一度チャンスをくれたと言ってありますが・・・)そして、8日の準決勝では前半トップに立つものの後半失速して3位でFinish。準決勝敗退となりました。関西TEAMが大会最終日に駒を進めることができなくなったのです。(何年ぶりでしょうか?)うちの準決勝レースが終わったのが12時前。私はあわてて宿舎のホテルに宿泊のキャンセルを連絡しました。岡山県の国体の規定では、午前中に敗退となるとその日の宿泊費は負担されないので。当日のキャンセルは、午前中でもキャンセル料は取られますが、正午を過ぎるとかなりの割合となります。(そういった事務連絡等でレース後に応援保護者に挨拶ができなかったのです)

で、荷物をまとめて花巻のホテルを出たのが午後3時頃。とりあえずレンタカーを借りていた宮城・くりこま高原駅へ向かいました。私の頭の中では、準決勝も勝ち進み、決勝のある9日の夜に仙台市内のビジネスホテルに宿泊する予定でした。(優勝して仙台の町でドンチャン騒ぎをするはずでした?!笑)が・・・、8日に敗退。予定外になったのです。くりこま高原駅へ向かう途中、いろいろとビジネスホテルを捜しましたが、3連休の初日とあってどこも予約がとれません!平成2年の宮城インハイ時に民泊(ホームステイ)お世話になった遊佐さんにもいろいろと宿泊場所を捜してもらいました。しかし、やっぱり・・・ない!ならば・・・東京まで出れば何とかなるでは?!とっていたら、遊佐さんが「うちでよければ泊まって下さい。森川先生は親戚みたいなものだから・・・」と。私と部員6名は登米市の遊佐さん宅に泊まることになったのです。私たちが暖かく迎えてくれたのです。私はこの厚意に感動して・・・涙が出ました。宮城インハイから26年以上経った今も支援してくれたのです。

その夜、遊佐さんの家族との食事は昔話で盛り上がり、本当に楽しい一時でした。26年前の私やその時にお世話になった部員(現在44才?)の写真を見せてもらい、大変懐かしく思えました。おばあちゃんも私のことをしっかり覚えてくれてました。そして、翌朝、部員全員に美味しい朝食を振る舞ってくれました。とれとれの宮城の新米「つや姫」は激美味でした!!(岡山では食べられません!)朝食後、遊佐さん宅を出発する時、主将の角南がこう挨拶しました。「来年はここでインターハイがある。なんとしてもここで全国優勝して、遊佐さんを胴上げする。」是非、有言実行してもらいたいものです。(いや、しなければなりません!)

遊佐さん、本当にありがとうございました。このご恩は一生忘れません!もちろん部員たちも良い思い出となったと同時に「人のつながり・ありがたさ」を実感したと思います。来年お会いできるのを楽しみにしています。宮城インハイでは必ず「捲土重来」をします。日本一の胴上げをします。

やっぱり日本人は素晴らしい!!・・・と今回の国体では秋田・宮城でいろんな方々に助けられました。We never walk alone.

## 森川先生のお言葉

気温10℃、冷たい雨の降る中、応援ありがとうございました。応援むなしく、準決勝3位で「花の決勝」には進めませんでした。本当に申し訳ありません。関西クルーが、国体最終日まで残れなかったのは何年ぶりでしょうか？

準決勝D組、岡山・福井・長野・山口の4艇レース。(上がり2) 関西クルーは、最高の前半を見せてくれました。500でトップ。リズム・スピード共に抜群でした。が・・・、600あたりから徐々に失速し(ギアが入らず)、長野・福井に差されてしまい3位でFinish。トップスピードは変わりません。スタミナ・パワー不足だと実感しました。

レース終わって悔いが無かったと言えれば嘘になりますが、本当によく頑張ってくれました。レースも前日の予選とは違い、指示どおりにやってくれました。彼らは、決して逃げたわけではありません。果敢に挑戦してくれました。今回の国体クルーは3年生2名、2年生3名と若いチームです。特に2年生は「勝つために何が足りないか？何をすればよいか？」を明確にインプットしていかなければなりません。(まずは私生活から!!) 終わりが始まりの合図です。来年こそは・・・??

それにしても彼らを決勝の舞台に立たせてやりたかったです。

今回、団体種目のクォドルプルが3年ぶりの国体出場となりましたが(過去2年はダブルで出場)、過去の国体優勝クルー(04~09) or インハイ優勝クルー(10~11)と比べて何が足りなかったのか？何が劣っていたのか？私たちは敗者のメンタリティーだったのではないのでしょうか？！一生懸命やったんだから負けてもいいんじゃないか？頑張った結果だからいいんじゃないか？！といった「Happy Loser」になっていたのではないのでしょうか？！過去の優勝クルーは、決してそのようなことは思わず「俺たちは勝つ！」と信じて挑んでいました。自信とは自分を信じることなのです。もちろん、その自信を持つために完璧な「準備」が出来ていました。そう、準備が全てなのです。今回、心・技・体、全てにおいて準備が完璧ではありませんでした。

やはり、勝負は勝たないと意味がない！！

ちなみに決勝は雨の中、足元はドロドロで行われました。結果はこんな感じです。

少年男子舵手付クォドルプル決勝 RACE No. 128 2016/10/9				
順位	都道府県	Crew	500m	1000m
1	愛媛県	愛媛選抜	01:35:92	03:09:95
2	岐阜県	岐阜選抜	01:32:35	03:10:02
3	長野県	長野選抜	01:35:40	03:12:81

OB 増成君は決勝レース8位で終わりました。高校・大学時代は思うに任せない戦績でしたが、社会人に成ってボートをするため転職し品川に来ました。そして、毎年国体で最終日まで、決勝まで残っています。凄い事です!!

OB、OB 保護者の皆様、現役部員、保護者の皆様、応援ありがとうございました。  
また、OB 選手の皆様、現役選手の皆さん、レースお疲れさまでした。  
台風の影響もあり公式練習や初日のレースが中止になるなどトラブルもありましたが、翌日には無事レース再開となり安心しました。しかし最終結果は本人も、周りの方達も望んでいたものと違い準決勝敗退で引退となりました。息子の力不足もあり、残念ながら歴代の先輩のような成績を残すことは出来ませんでした。息子は森川先生との約束を守れなかったことが1番悔しいと言っていますが、掲示板にあるように、最後までともに勝負して、結果負けが出し切ったと思えるレースができたかと納得しているのです。次の目標に向かって頑張ってくれることを期待しています。

岩手国体が終わりました。部員たちは今までの悔しい思いをこの岩手国体で晴らすためにと日々の練習を打ち込んできました。が、結果は残念ながら決勝に進むことができませんでした。三年生が二人で二年生が大半を占めるこのクルーでこの一年やってきて最後には勝利の笑顔で終わることを目標でやってきましたがかないませんでした。これも息子が二年を引っ張っていけなかった力不足です。申し訳ありませんでした。でも、最後のレースは自分達の持っている力を余すところなく出し尽くしたようで負けはしましたが皆いい顔をしていました。この大会を最後に3年は引退しますが、これまでボート部で身につけたことを今後の進路に活かしてくれたらと思います。

完



《あとがき》

国体の終わりと共に一気に秋がやって来た。「暑さ寒さも彼岸まで」ならぬ「暑さも国体まで」といったところか。定期考査を失念していた先生は問題作成に慌てて取り掛かっている。子供達は秋季大会に向けて新たなスタートを漕ぎだした。私はと言うとボートからの～野球！クライマックスシリーズ観戦に燃えている。初優勝からの広島ファンです。

国体の感想を少し書いておこう。「あっさり終わった。」今年はインハイも国体も盛り上がりなかった。ああ、他の言葉が見つからない！

年寄りの昔話を少ししてみよう。我が愚息が高3卒業した時、母である私の感想投稿文が面白いと森川先生がポツリと言った。

「文章にして残してみませんか??」

一旦はお断りしたものの、ノリで・・面白がって『選抜の巻』を書いてみた。各試合のプログラムをひっくり返し地引網で記憶を手繰り寄せて書いたのを覚えている。だからタイムとかの記録が無い物がたくさんあった。

「でええ面白いです。次は？」

乗せられて掌で踊ってしまいました。次の年は勿論書くつもりは全く無くて呑気に戸田へ遊びに行っておりました。しかし、掲示板の引越し問題が勃発し、何故かスポークスマンとして代理投稿する事に成り、そうこうしている内に4冠達成してしまい「こりゃあ、書かにはあ、おえんがなあ」と調子に乗って書きました。もうこれで終わり。そう思っていたら、また先生が

「息子がボート辞めるまで書いたらいいのに。」

とボソッと一言。それから、誰誰さんの弟が入部したと聞いては、兄ちゃんだけじゃ可哀想だから弟君にもと、ダラダラと続ける始末。愚息はボートを卒業して5年経ってしまいました。関西ボート部の栄枯盛衰を見て来た訳ですが、最近はおっぱら琵琶の音しか聞こえてきません。ベベン♪復活と隆盛再来を願って書き続けていますが、どうしたもんじゃろのお

来年は角南君(早稲田卒)の弟君がチームを引っ張って行きます。ここで、弟君シリーズも終わるのです。次、次に勝てたら続けよう！ダメなら・・・全試合の結果も把握できないし、裏話など皆無だし、潮時かなと思うこの頃。

最後に、FBより勝手に写真をシェア引用させて頂いた方々と掲示板に沢山の写真を掲載してくれた森川先生にお礼申し上げます。斎藤父さんもね！ありがとうございました。お陰様で今年も賑やかな日記が出来上がりました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。『敢為の精神』は貴方の心の中で燃やし続けて下さい。どんな困難が待ち受けようとも全てを受け入れて前へ進んで下さい。

敬具